

地域の「これから」に備える 私たちの実践！！

一人暮らしの
高齢者が増加？

役員が決まらず
活動に支障が…

あなたのまちにも
あてはまる？
地域づくりのヒント！

令和3年

2月13日
(土曜)

13時30分
～**16時30分**

会場

アイセル21 1階 ホール
(静岡市葵区東草深町3-18)

参加費

無料

定員

80名 (どなたでも・申込順)

申込方法

1月13日(水)から、静岡市
コールセンターにて受け付けます。

☎ 054-200-4894
(年中無休 8:00～20:00)

地域デザインカレッジ2020(調査・実践編)受講生が、
それぞれの「地域の課題」に向き合い、実践した活動を報告します。
活動テーマはどここの地域でも起こりうる(起こっている)ものばかり。
あなたも一緒に考えてみませんか？

【受講生の調査地区と報告のテーマ(報告順ではありません)】

【地区】	【テーマ】
大谷(駿河区)	: 地区の高齢者支援
長田西(駿河区)	: ごみ出しの適正化
中藁科(葵区)	: 高齢者の一人暮らし

【地区】	【テーマ】
宮竹(駿河区)①	: 児童見守りボランティア
宮竹(駿河区)②	: 地区の高齢者支援
由比(清水区)	: 地区の情報発信
横内(葵区)	: PTA活動の見直し

※これらは令和2年12月現在の受講生の取組内容です。今後変更となる場合があります

新型コロナウイルス感染症対策

- 感染予防のため、ご来場の皆様へのお願い事項がございます。詳しくは裏面をご覧ください。
- 感染状況を踏まえて開催形態の変更等が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催・問合せ

静岡市生涯学習推進課 人づくり事業推進係
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL 054-221-1207
FAX 054-221-1758

詳細は裏面をご覧ください！！

地域デザインカレッジ2020(調査・実践編)とは

「これから」の地域を考える、実践型連続講座

地域の様々な課題の解決に向けて必要とされることを調べ、分析し、課題に対する解決策を提案、実践するための全6回(10月～)の講座です。
受講生は地域やテーマごとに分かれ、地域の「これから」を予測するためのデータ収集・分析や住民への聞き取り・報告等に取り組み、課題の解決策を検討しています。



講師

里山くらしLABO

池田 水穂子氏 河村 将雄氏



2015年設立。静岡市の中山間地域で人口減少に対応するコミュニティづくりを行う。
「第8回地域再生大賞」において特別賞を受賞。

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]
代表者兼ソシオ・マネジメント編集発行人

川北 秀人氏



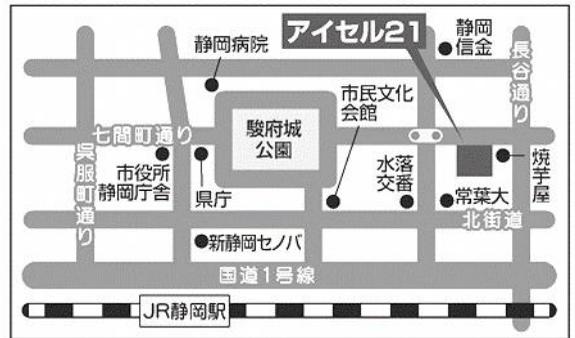
京都大学卒業後、(株)リクルート、NGO代表等を経て、IIHOE設立。NPOと行政の協働の基盤づくりを進めている。
2012～17年「地域デザインカレッジ」のコーディネーターを務める。

会場について

アイセル21(静岡市葵区東草深町3-18)

アクセス:

- ◆バス 静岡駅前10番のりばから
県立病院高松線「アイセル21」下車
- ◆徒歩 JR静岡駅から徒歩約20分
または静岡鉄道新静岡駅から徒歩約15分



※駐車場については、他催事の開催状況により満車、使用できない場合があります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症対策に関する来場者の皆様へのお願い

- ▶ 新型コロナウイルス感染症への対応として必要な場合に限り、来場者の氏名、住所、連絡先等について、保健所等の公的機関に提供することがあります。また、保健所等の調査にご協力いただきますようお願いいたします。
- ▶ 当日の体温が37.5度以上または平熱比+1度以上の方や体調がすぐれない方はご来場をお控えください。
また、入場時に検温及び体調チェックシートの記入をお願いいたします。
- ▶ 当日、会場内では常時マスクの着用をお願いいたします。また、会場内での飲食はご遠慮ください。
- ▶ 感染状況を踏まえて開催形態の変更等が生じる場合があります。あらかじめご了承ください

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



学びを通じたSDGsの推進

静岡市は、市民生活の質の向上と世界水準の都市を目指し、SDGsを推進しています。
「地域デザインカレッジ」はSDGs「目標17:パートナーシップで目標を達成しよう」の実現を目指し、まちづくりを担う人材を養成しています。

※SDGsとは、国際連合が提唱した「地球上の誰ひとりとして取り残さない」の合言葉のもとに全ての国や地域が持続的に発展していくために決めた世界共通の17の目標のことです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

